



「水道公園 水の丘」は、名古屋市水道通水八十周年を記念し、市民に水道と親しんでもらうことを目的に、名古屋の水道発祥地である鍋屋上野浄水場の一角に整備されたものである。

公園は、鍋屋上野浄水場のもつ花と水と緑のイメージを基調に整備し、レンガづくりの英国風建築、旧第一ポンプ場や広大な濾過池を一望できる位置に設けられ、スロープ中心の広い遠路を巡らしてある。丘には段差より水が流れ落ちる水路があり、周囲には豊かな植栽を施した。

また、公園の中心には水道と市民のふれあいのシンボルとして地元の彫刻家により制作されたブロンズ像が設置され、隣接する歩道もすいどうみち緑道として整備されており、市民が集い憩える安全な生活空間として親しまれている。

76 水道公園「水の丘」

DATA・BOARD ⑦⑥

- ①愛知県名古屋市千種区宮の腰町1番33号
- ②面積：1,200㎡
- ③園路、ブロンズ像、カスケード、レンガ塀、サークルベンチ、花壇、門扉、案内板
- ④再生レンガ・間知石などのリサイクル品、植栽ほか

